

# 北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

<b>部会名</b> 第10回 本人中心部会	<b>開催日時</b> 平成29年1月16日(月)
---------------------------	------------------------------

<b>参加者所属機関名</b> 北信保健福祉事務所福祉課・ぴあワーク・りんごの木・マッシュルーム・デイホームこころ・はるかぜ・ふっくら工房ふるさと・常岩の里ながみね・サービスセンターりんく・つくしの家・北信圏域障害者総合相談支援センター
---

<b>本日のテーマ、課題等</b> ①部会の方向性について                      ②各委員会より                      ③各委員会に分かれて
---

<b>会議で話し合われた事</b> <b>①部会の方向性について</b> 「日中活動支援部会」から「本人中心部会」に名称を変え、活動を行ってきた中で、聴ける支援者を地域に増やしていく人材育成的な取り組みから、聴いたお話をつなげていく動きや当事者活動の後方支援に重点を置くようになってきている。来年度にむけ、部会の方向性はこれで良いか確認。 ・「本人中心」という部会なので、後方支援に気持ちをおいた活動は良いと思う。関わる利用者の姿を見てもそう感じる。 ・まだ聴けていない事を聴き、「こんな取り組み・活動も必要」とつなげていく活動も必要。 ・後方支援をどう行うのか、実際行っていくのは難しかった。今後まだまだどのようにやっていくのがよいか、検討したり、体制を作っていく必要がある。 など、部会員より意見がだされ、今後も自発的な自己実現に向かっていくための当事者活動の後方支援に重点を置く方向性で良いと確認。そのためには支援者がよく聴き適度な(やりすぎない)介入支援をすることが大切 <b>②各委員会より</b> ○ニーズ聴きたい・つなげたい 地域のマップ作りの具体化に向け検討を続けている。 ○いって来てやって委員会 一般のアパートの見学会の際に、参加者に見て頂いた、実際にアパートで一人暮らしをされている方のインタビュービデオを本日の部会で鑑賞。サテライトを利用し、グループホームを卒業しされ、一人暮らしを始められた方で、「一人暮らしで楽々している」「困っている事はない」等のお話と、ヘルパーと一緒に料理をする姿等を見せて頂いた。 ○みんなで楽しもう会 12/20に実行委員で集まり、振り返りを行った。皆さんからは以下の様なお話がだされた。 ・メモを見ながらお店の予約をするのが難しかった。 ・来年は新潟に行きたい。 ・みんなで協力してできて良かった。 ・飲み会では人数が合わず、キャンセル料が発生してしまった。こういう場合どうすれば良いか事前に考えておけると良かった。 ・今年の事を来年に活かしていきたい。 ・今年は途中から実行委員が増えたけど、来年は途中から人が加わるのではなく、最初から同じ気持ちでスタートしたい。 <b>③各委員会に分かれて検討</b>
--